



令和元年 7 月 22 日

モリショウグループ

株式会社モリショウ
日本フォレスト株式会社
株式会社グリーン発電大分
日田グリーン電力株式会社

代表 森山 和浩

2019 年度非化石証書トラッキング実証実験への参加とグループ企業での再生可能エネルギー100%電力切替について

モリショウグループの小売電気事業者である「日田グリーン電力株式会社」（以下、HGP、本社：大分県日田市、代表取締役：森山 和浩）及び発電事業者である「株式会社グリーン発電大分」（以下、GHO、本社：大分県日田市、代表取締役：森山 和浩）は、経済産業省が実施する本年度の「非化石証書トラッキング実証実験※1（以下、本実証）」に参加いたします。

本実証への参加により、GHO の FIT 電源に由来する環境価値を証書化した非化石証書に電源種や発電所所在地等の属性情報が付与されることとなります（以下、トラッキング付非化石証書）。HGP は、GHO 由来のトラッキング付非化石証書を取得し電力と組み合わせることで、環境価値の高い電力メニューを創設し、RE100※2に加盟する企業など環境意識の高い需要家への電力供給に活用します。需要家は、供給を受けた電気の再生可能エネルギー由来及び RE100 への取組み等を訴求できるようになります。

まずは、本年 9 月 1 日より、グループ企業である「㈱モリショウ」及び「日本フォレスト(株)」に供給する電力にトラッキング付非化石証書を組み合わせ、グループ内で消費する電力を再生可能エネルギー100%とします。

モリショウグループでは、これらの取り組みを通じて、再生可能エネルギーの利用拡大及び低炭素社会の実現に向けて積極的に貢献して参る所存です。

以 上

※1 「2019 年度第 1 回非化石証書オークションにあわせたトラッキング付非化石証書の販売」（経済産業省ホームページ）
<https://www.meti.go.jp/press/2019/07/20190701001/20190701001.html>

※2 RE100（Renewable Energy 100%）

事業運営に必要な電力 100%再生可能エネルギーで調達することを目指す国際イニシアチブ

【お問い合わせ先】

株式会社モリショウ

広報担当：河野

電話：0973-26-0850

Email：info@morisho.co.jp

【参考】

1. 二酸化炭素の削減量について

上記の取り組みにより、年間約 630 トン の二酸化炭素を削減できる見通しです。

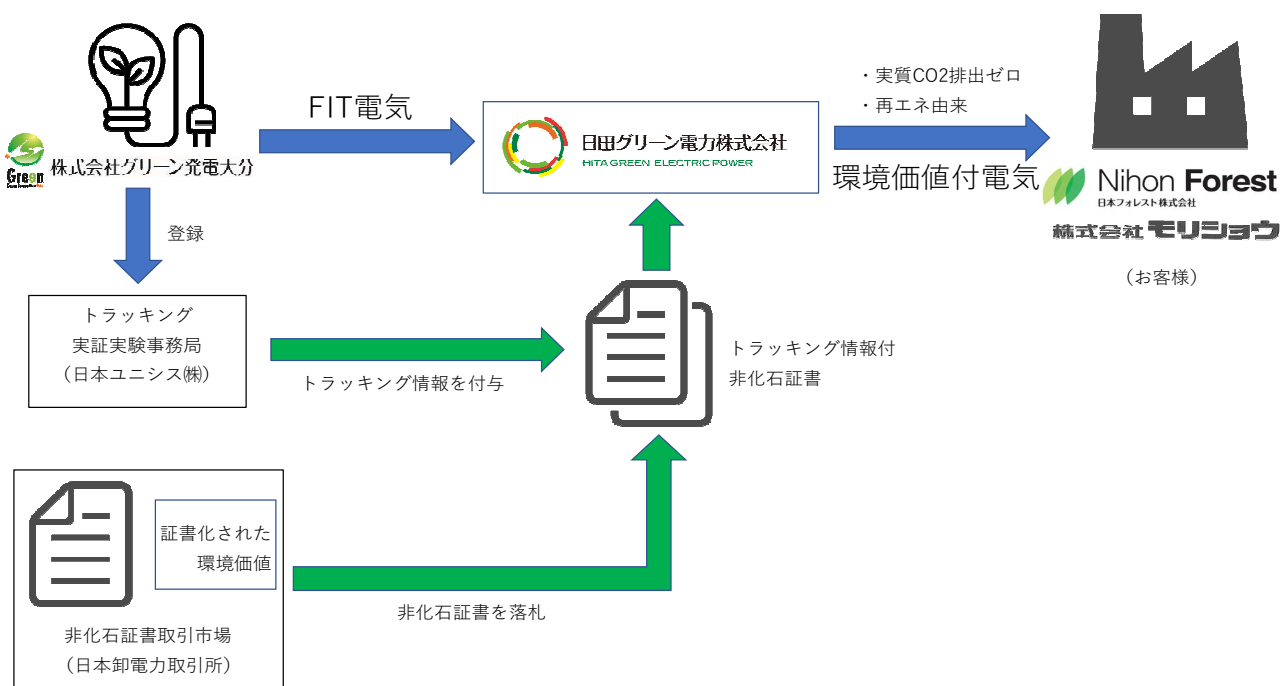
(計算根拠)

- ・ 当社グループで年間に使用する電力量=1,271,172 (kWh)
(平成 30 年 4 月～平成 31 年 3 月実績値)
※ (株)グリーン発電大分 天瀬発電所では、所内で使用する電力については、木質バイオマス発電による発電量の中から自家需要を行っているため、上記の数値には含みません。
- ・ 二酸化炭素排出係数の全国平均値=0.000496 (t-CO₂/kWh)

以上より、 $1,271,172 \times 0.000496 = 630.501$ (t-CO₂)

となります。

2. 本実証実験のスキーム図



以 上